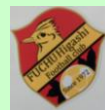


平成31年5月18日

風は東から

To be continued...



前半は互角に闘うも後半に失速↘
課題を整理し F-Higashistyle 進化!!

T1 成立学園戦 一度は追いつくも、後半力及ばず**1-5**で敗退…。

選手権&Tリーグに向けて F-Higashi style を進化させる!!

5月11日(土)、**インターハイ都大会初戦 VS 成立学園** が、駒沢補助球技場で行われました。試合当日は、朝から気温が上がり、全国各地で夏日になり、加えて前日の遠足の影響で子どもたちのコンディションが心配でしたが、いつも通り元気な様子で集合しました。この辺りは、もうクリアできるチームになってきました。

都大会では、シード校や各地区を勝ち上がってきた、レベルの高いチームとの闘いが待ち受けています。その中でも、成立学園は、**東京都No.1**ともいえる素晴らしい環境のもと、数名のプロコーチ&スタッフが日々レベルの高い指導を行い、ここから多くのJリーガーを輩出しています。

公式戦を勝ち進めば勝ち進むほど、このような私学の強豪校との闘いが待っています。都大会上位常連である**東久留米総合高校**や伝統校の**駒場高校**、昨年度、久しぶりに旋風を巻き起こした**国分寺高校**は、公立高校というハンデを背負いながらも堂々と強豪校と渡り合い、結果を導き出しているのですから立派です。校風や長年の伝統もあるので、東高サッカー部も一朝一夕には追いつけません、日頃のTR量とTRM数で培ってきた、**技術・戦術・体力**、そして**メンタル面**で、少しでも距離を縮めていきたいと思っています。また、強豪校との真剣勝負から学ぶことは、子どもたちだけではなく私たちスタッフも山ほどあり、多くのことに気付かされます。公式戦では、**トータル(チーム力)**での闘いが求められます。



<強豪校との真剣勝負がレベルを引き上げる!!>



成立学園の数mの差が、最後に大きく押し掛かってきた!!

立ち上がり、成立学園は東高陣地でプレーをするため、GKからのロングキックや中盤から斜めのミドルパスを浅い東高守備陣の背後を目標けて狙っていきます。東高も、いつも通り中盤でパスを繋ごうとしますが、予想以上に成立学園のプレスや出足の速さにボールをロストとします。ゲームは一進一退が続く中、前半 18 分に左からのクロスボールをゴール前で見事な反転からシュートを決められ先制されます。ここまでは互角に闘えていただけに、ちょっとしたミスが生んだ失点はもったいなかったですね。これがファースト



<この歓喜を何度も呼び起こしたい>シュートでした。東高もボールを握る時間はありますが、この日はGKからのビルドアップの回数が少なく、空中コンタクトの時間が増えてしまいました。しかし、前半 35 分にGKのクリアボールを**松浦 (2年)**が競り、それに反応した**長谷川 (3年)**が抜け出し、ゴール左へ流し込み同点に追いつき**1-1**で前半を終えます。

予想以上に気温が上がり、暑さと成立学園の背後へのランニングスピード、速いパス回しに消耗し疲労も見えましたが、後半立ち上がりも一進一退の展開でゲームは進んでいきました。しかし、後半7分に不運なPKを取られ、後半18分には見事な二回のサイドチェンジから冷静にゴールを決められ**3-1**とリードを広げられます。点を取りに行かなくてはならなくなった東高は、リスクを冒してもゴールを奪いに行かなければならなくなり、成立学園ゴールに向かいますが、ここは闘い方を知っているチームの方が一枚上手でした。東高に攻めさせておいて奪ったボールを一気にスペースへ出しゴールを重ねていきます。結局、強豪校へのチャレンジは**1-5**で終了し「**奇跡**」を起こすことはできませんでした。数段高いポテンシャルを持つ選手のチームと真剣勝負を通して身を持って学んだ課題とできたことを、この後のTリーグと選手権予選に向けて、整理し繋げていきたいと思います。引き続き、応援宜しくお願いいたします!!

<After the Game>

上記のように残念ながらインターハイ都大会予選は成立学園に**1-5**で敗退しました。**サッカーの神様**は、東高サッカー部に試練を与えてくれましたが、「**奇跡**」は起こりませんでした。まだまだ、力不足でやることはたくさんあります。でも、少し強豪校の背中が見えたように思えます。

試合当日は、遠路遥々、駒沢競技場まで多くの保護者の方やOB、東高サッカーファミリーの方々が応援に訪れ、子どもたちへ大きな声援をかけて頂きました。本当にありがとうございました。グラウンドの子どもたちには十分に届いていたと思います。**感謝感謝感謝**です!!



<チャンスを確実に決めていく!!>

早速、チームはこの敗戦の翌日からTRMを行い、選手権&Tリーグに向けて始動しました。選手権一次予選までは三ヶ月です。今回の成立学園戦を通して、東高としてやれたことと課題を整理して、更に「**F-Higashi style**」に磨きをかけて進化していきたいと思います。

2019年の夏も、泣くほど走って、走って、走って、身体鍛えて、TRして、選手権で笑います !!

PS : 大変遅くなりましたが、4月17日に坪沼先生に第一子(女の子)が、誕生しました。

おめでとうございます!!